

名古屋大学≪宇宙地球環境研究所・教授≫公募要領
(ISEE 人事公募 2025 年度第 5 号)

1	募 集 件 名	教授の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	宇宙地球環境研究所電磁気圏研究部	
4	募 集 内 容	[宇宙地球環境研究所電磁気圏研究部について] 名古屋大学宇宙地球環境研究所(ISEE)*¹は、宇宙科学と地球科学の融合を通して地球・太陽・宇宙を一つのシステムとして捉え、そこに生起する多様な現象のメカニズムと相互関係を解明することで、人類が直面する地球環境問題の解決と宇宙にひろがる人類社会の発展に貢献することをミッションとしている国際共同利用・共同研究拠点*²です。ISEE ではこのミッションの実現のため、7つの研究部からなる基盤研究部門と3つの附属センター及び2つの室を組織し、関連するコミュニティと協力して多様な研究を進めています。電磁気圏研究部*³では、大型短波レーダー・光学機器・磁力計・電磁波計測器・GNSS 受信機等の独自の地上観測機器を国際展開し、非干渉散乱レーダー等の大型拠点設備とも連携した地上多点・拠点観測を推進するとともに、宇宙空間での電磁気圏・超高層大気の観測も組み合わせて、太陽風と下層大気から電磁気圏・超高層大気へのエネルギー・運動量の輸送過程、磁気圏・電離圏・大気圏の相互作用に関する研究を展開し、宇宙天気研究にも貢献しています。 [職務内容（業務内容、担当科目等）] (雇入れ直後) 宇宙地球環境研究所電磁気圏研究部において、これまでの地上多点・拠点観測を独自の計測手法（電磁波・磁場・光学等）を通してさらに国際的に発展させ、地球の電磁気圏・超高層大気におけるダイナミクス・相互作用の研究を推進し宇宙天気の研究にも貢献される方を募集します。特に、国際共同利用・共同研究拠点としての宇宙地球環境研究所の任務を十分に理解し、国内外の研究者との共同研究と分野を横断した融合研究を積極的に推進される方を求めます。また、名古屋大学工学部電気電子情報工学科及び大学院工学研究科電気工学専攻の担当教員として、学部・大学院の授業を担当し、学生の教育に熱意をもって取り組む方を求めます。さらに、宇宙地球環境研究所の所属教員として、研究所及び全学等の管理運営に貢献していただきます。 (変更の範囲) ・東海国立大学機構が指定する業務 [勤務地] (雇入れ直後) 愛知県名古屋市千種区 (変更の範囲) 東海国立大学機構が指定する就業場所 [募集人員] 教授・1名 [着任時期] 2026年4月1日以降できるだけ早い時期	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	自然科学一般
		小分類	電磁気圏物理学、超高層大気物理学

6	勤 務 形 態	常勤
		契約期間：期間の定めなし ただし、年齢が満 65 歳に達する日を含む年度末までを任期とする。 試用期間：あり（採用日から 6 か月）
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士学位を有している者 ・国籍に制限はなし。ただし、英語による授業を行う英語能力を有していること。また、運営業務を行うための十分な日本語能力を数年以内に獲得できる見込みがあること。 ・大学院及び学部における教育に熱意と責任感を持ち、協調性をもってあたる人物
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）]
		・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm ・専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応 募 期 間	2025 年 10 月 31 日（金）17：00 JST 必着
10	応 募 ・ 選 考	[応募方法（提出書類の送付先）]
	結 果 通 知 連 絡 先	(1) 履歴書 (2) これまでの研究内容(A4 もしくはレターサイズ 2 枚以内。) (3) 業績リスト (4) 5 編までの主要論文リスト(各論文の引用数と URL を付記すること。) (5) これまでに獲得した外部資金のリスト(研究代表者によるものとそれ以外を区別して記載すること。) (6) 今後の研究計画と着任後の抱負(A4 もしくはレターサイズで 4 枚以内。共同利用・共同研究活動および教育に対する抱負についても記載すること。) (7) 着任可能時期 (8) 推薦書 2 通(ただし、複数の国・地域の方からの推薦書が含まれていること)。推薦書は、作成者から E メールに添付で応募締切日時までに PDF 形式で提出してください。 (9) 類型該当性の自己申告書(様式 1) (10. その他を参照) 推薦書以外の応募書類をすべて一つの PDF ファイルとし、電子メールに添付して、 件名:Application for ISEE job opportunity No.5 FY2025 を付し、 名古屋大学研究所事務部総務課人事係 アドレス: inst-recruit(at)t.mail.nagoya-u.ac.jp まで送付すること。((at)を@に置き換えてください) (送付後 3 営業日以内に受領確認メールが返信されます。それまでに受領確認

		メールを受け取らなかった場合は、「10.問い合わせ先の(1)」まで連絡してください。 問合せ先： (1) 提出書類について 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学研究所総務課人事係 TEL:052-747-6305 FAX:052-747-6313 電子メール:ken-jin(at)t.mail.nagoya-u.ac.jp ((at)を@に置き換えてください) (2) 研究・教育・業務に関する内容等について 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学宇宙地球環境研究所 塩川和夫 TEL:052-747-6419 FAX:052-747-6323 電子メール: shiokawa(at)nagoya-u.jp ((at)を@に置き換えてください)
		[選考内容（選考方法、採否の決定）]
		・書類審査により選考し、必要に応じて面接を行います。
11	そ の 他	・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダーダイバーシティセンター Web サイト：https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング（Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB）推進宣言：https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFPBWp52NCyB また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。

(*1)宇宙地球環境研究所については以下をご参照ください。 <https://www.isee.nagoya-u.ac.jp/>

(*2) 国際共同利用・共同研究拠点については以下をご参照ください。

https://www.mext.go.jp/a_menu/kyoten/

(*3)電磁気圏研究部については以下をご参照ください。

<https://www.isee.nagoya-u.ac.jp/isee/research/study03.html>

<https://www.isee.nagoya-u.ac.jp/dimr/>